

令和5年度 事後評価シート

【事務事業シート（政策的経費）】

1	当初	事項	パラ・シニアサイクル推進事業費							予算主管課	地域スポーツ課
		事業概要	障がい者と高齢者の社会参加の促進や健康増進を図るため、サイクリングを通じ、障がいの有無や年齢にかかわらず楽しく交流できる場を提供する。							始期	R2
										終期	R8
	K P I	タンドムサイクルイベントの参加者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間		時点・期間		時点・期間	
		現状値	210 人	目標値	210 人	目標値	人	目標値	人	目標値	人
				実績値	290 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
				達成率	138.10 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト	最終現計予算額	5,391 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	4,422 千円		決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5年度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>新型コロナウイルスの影響が落ち着いたことに加え、タンドムアドバイザーによる普及活動や誰もが参加しやすいイベント内容とすることで、タンドムサイクルイベントの参加者数は、前年度比38%増の290人と大幅に増加し、目標値を達成した。</p> <p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p>									
	見直し方向性	維持	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>5年度のKPIの実績は概ね想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。</p>								
2	当初	事項	障がい者スポーツ振興事業費							予算主管課	地域スポーツ課
		事業概要	障がい者の健康増進や社会参加の促進を図るため、全国障害者スポーツ大会派遣選手を選考する記録会や誰もが参加できる体験会の開催、全国障害者スポーツ大会への選手役員の派遣等を行う。							始期	S37
										終期	
	K P I	県障がい者スポーツ大会の参加者数									
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間	R8年度
		現状値	350 人	目標値	730 人	目標値	1100 人	目標値	1500 人	目標値	1900 人
				実績値	629 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
				達成率	86.16 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%
		コスト	最終現計予算額	39,521 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	
決算額	29,939 千円		決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円			
5年度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>新型コロナウイルスの影響が落ち着いたことに加え、県大会の開催や全国大会への派遣など障がい者スポーツの振興を図る様々な組みにより、県障がい者スポーツ大会の参加者数は、前年度比80%増の629人と大幅に増加したものの、規模を縮小した記録会としての県大会開催であったこともあり、目標値の達成までには至らなかった。</p> <p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p>									
	見直し方向性	維持	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>5年度のKPIの実績は概ね想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。</p>								

3	当初	事項	障がい者スポーツ総合支援事業費							予算主管課	地域スポーツ課
	事業概要	概要	障がい者スポーツの普及を図るため、県障がい者スポーツ協会を核として、障がい者が身近な地域でスポーツを楽しめる機会の提供、競技団体やパラアスリートの強化支援など、総合的な支援を行う。							始期	H25
										終期	R7
	KPI	交流会への障がい者の参加者数	KPI種別	上がると良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度
			時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間
			現状値	目標値	900人	目標値	1150人	目標値	1400人	目標値	人
				実績値	979人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
				達成率	108.78%	達成率	%	達成率	%	達成率	%
			コスト	最終現計予算額	36,383千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
	決算額	28,872千円		決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円		
5年度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>新型コロナウイルスの影響緩和に加え、地域コーディネーター3名による障がい者が身近な地域でスポーツに親しめる環境づくりに努めた結果、交流会への障がい者の参加者数は、前年度比51%増の979人と大幅に増加し、目標値を達成できた。</p> <p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p>									
	見直し方向性	維持	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>5年度のKPIの実績は概ね想定どおりの成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法や7年度予算の見直しは想定していない。</p>								

4	当初	事項	障がい者スポーツ魅力向上推進事業費							予算主管課	地域スポーツ課
	事業概要	概要	コロナ禍の長期化に伴い障がい者のスポーツ意欲の低下が課題となる中、まずは障がい者がスポーツへの興味・関心を持てるよう、本県独自の魅力ある障がい者スポーツを創出し広げること、スポーツ機会の増加を通じた障がい者の社会参加の促進を図る。							始期	R5
										終期	R7
	KPI	新たに障がい者スポーツ競技に取り組む人数	KPI種別	上がると良い指標	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度
			時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R5～R6年度	時点・期間	R5～7年度	時点・期間
			現状値	目標値	200人	目標値	400人	目標値	600人	目標値	人
				実績値	281人	実績値	人	実績値	人	実績値	人
				達成率	140.50%	達成率	%	達成率	%	達成率	%
			コスト	最終現計予算額	4,800千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円
	決算額	4,760千円		決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円		
5年度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>県が民間企業や県障害者フライングディスク協会と連携して開発した光るフライングディスクを活用し夜に開催した県主催イベントや、県の支援の下で光るフライングディスクを導入した同協会が各地域で主催したイベントにおいては、多くの障がい者が参加し新たな競技に触れる機会を提供した結果、新たに障がい者スポーツ競技に取り組む人数は281人となり、目標値を達成できた。</p> <p>総括（事業最終年度の場合、要記入。）</p>									
	見直し方向性	維持	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>5年度のKPIの実績は想定以上の成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると考えられることから、6年度の執行方法の見直しは想定していないが、最終年度である7年度予算については、障がい者のスポーツ意欲の状況や現場のニーズなどを踏まえ、事業の見直しを検討する。</p>								

5 当初	事項	eスポーツ普及促進事業費								予算主管課	地域スポーツ課		
	事業概要	障がいの有無や程度にかかわらず競い合い楽しめるeスポーツを普及していくことで、障がい者の社会参加の促進と、障がい者に対する理解促進を図り、共生社会の実現を目指す。								始期	R2		
										終期	R7		
	K P I	施設等でeスポーツに取り組む障がい者の人数											
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度			R 6 年 度			R 7 年 度		R 8 年 度	
		時点・期間	R4年度	時点・期間	R5年度	時点・期間	R6年度	時点・期間	R7年度	時点・期間			
		現状値	400 人	目標値	600 人	目標値	800 人	目標値	1000 人	目標値	人		
				実績値	714 人	実績値	人	実績値	人	実績値	人		
				達成率	119.00 %	達成率	%	達成率	%	達成率	%		
		コスト	最終現計予算額	6,778 千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円	最終現計予算額	千円			
決算額	5,936 千円		決算額	千円	決算額	千円	決算額	千円					
5 年 度	要因分析	<p>評価年度（「達成率100%未満」の場合、要記入。）</p> <p>障がい者に対してeスポーツを普及させるモデル施設や大規模大会を核とした様々な取組みにより、施設等でeスポーツに取り組む障がい者の人数は、前年度比79%増の714人と大幅に増加し、目標値を達成できた。</p>											
		総括（事業最終年度の場合、要記入。）											
	見直し方向性	維持	<p>見直し内容の説明（維持・廃止・改善・大幅見直し（事業組替等））</p> <p>5年度のKPIの実績は想定以上の成果が出ており、6年度以降も現状のニーズを踏まえると、KPIは目標達成すると思われることから、6年度の執行方法の見直しは想定していないが、最終年度である7年度予算については、将来的な民間主体の普及拡大を見据え、事業の見直しを検討する。</p>										